

補給などのくらいおせばよいかと。五丁程を補給して、
とる。が、埼玉銀行でふつてゐることであります。四千五
百の田で十何万田かになります。又国多丁工業等にはい
らか持つともううように話も出てあり、この引受額がはつきり
決つてありません。銀行では都が三億預託する。た
いでもよいとふつてゐるか、都にどうした処置をさせるかは目下
困難であるが、政策的にあまり負担のかゝらぬよう努むか
ゝる現状であります。

福生電報電話局の自動化については、昨午八月から促進運動
も続けてきたわけですが、各副議長、委員長には再三
陳情に出向して感したか、すからい豊実をたまつてあり、福生
の順番は下の方で簡便にやめぬと云ふこと
—が、最近の発展状況、或は首都圏のことから話して
運動—であり、たゞ最後的には福田市長官の強いあつせん

により何とか本年までにありて着す。と云ふことは、
きり申さずなそうです。但しこれは町、瑞穂、社多と一筋に
運動—してきたもので、それと懇話—した大きな電話局が来る
ことか望ま—か、町、福生は連日地延で問題ないが、瑞穂は四
軒以上高水でゐるので、非帯—に長くケーブルを引くので至費か
かり、同じ局と云ふことは難—いことと云ふことであつたが、町
の福生さまの話では、まず福生局と本年八月着—て本年
十月末上る見込であるから、町、瑞穂は従局でダイヤルは
一つであるが、同時に完成出来ることと同じく運動—た成果か
よつてゐないので、最後まで運動—して、町、瑞穂、社多の関係
（全部—）よくやう努むか—たいと思ひます。

それから警務署と署長官舎の敷地について、署長官舎が敷地
関係は本年—の予算—に確定に入ると云ふこと、それから警視庁
り百坪—程きぬ—と云ふので、村野善七さんり土地と

了解願つて予ねてあります。警察署の敷地については予
算的にどの程をとるべきかと云ふことは、土地関係と先に決ま
らないと建築も本決りにならないうと云ふ関係がありますので
来年度の初予算には入っていないから、今後の問題としてと
来るだけ早く実現するよう努力するつもりです。
以上三十二年分も意義ある年と云ふたいと云うから、
抱負を申し上げよう。だが、御検討願ひ、色々の観点から御意見
を承りたい。

一 概ね 唯今、何れも、施政方針を述べられたが、予算編成等、皆、概ら
御意見、御希望もあらうと思ひますが、改めて協議会で検討する
か、或は、口頭で、継続して審議するかと、御説き願ひます。

一 概ね 何れも、施政方針、演説は各般に亘る重要な事項であり、議員各
位も検討の余地も必要と思ひるので、改めて協議会も用いて審議願
ひたい。特に大きな仕事については、議員各位が一致してやう

なう、はなう、ないので、本日は質疑応答は延期した方がよからうと
思ひます。

一 概ね 何れも、予算の提案者で、議会は審議権をもつてあります。が
唯今述べられた事項についても重要な関係があり、抽象的に述
べられ、また、具体的に推進するには色々な考案、或は手改めがあ
ると思ひます。ので、唯今述べられた案件のうちで、各常任委員
会担当のものがありますので、一応委員会に御諮りし更に
全員協議会で検討して、やうき審議過程のうちで、議員の考案
と予算に折込んで戴くよう、と云ふので、全道御注意を踏
んで戴くように御願ひします。

一 概ね 何れも、三十二年分の施政方針、御述べられたが、審議するに
は、難しい問題で、出来得るならば、本日も審議載って、早急に予算の
編成をすべしと云ふ望みがあるのであるが、実際問題として、これの審議は
相当長時間を要する課題であらうと考えます。そこで、先程の

山下議員の発言のようにお考えだけ、早い期間に全県協議会を開き、
各位の意見と聞き、それを予算に取入れてもらう、と云うようにしたい。
各委員会でも審議して、それを全県協議会で審議する。又は直接全県協
議会で審議するかどうか、諮ります。

「才九番 全県協議会において審議することがよいと考えます。」

議長 全県協議会をお考えだけ、早い期間に開いて審議すること、いい
です。

「才九番 協議会と閉会します。」

昭和三十一年四月二十七日

福生町協議会々議録

福生町議會



福生町協議会々議録

一 昭和三十一年四月二十七日 才三圓臨時会終了後

一 福生町役場、牛浜駅舎にフシ

一 出席した議員は次の通りである

- ①清水与市 ②西村光人 ③齊藤真一 ④吉田清
- ⑤中西虎藏 ⑥山下幸三 ⑦木泉 ⑧高水惣八
- ⑨渡辺継三郎 ⑩石川信義 ⑪磯村武夫 ⑫細川晋一
- ⑬山下久吉 ⑭村野弘 ⑮平井賢治 ⑯齊藤博
- ⑰大久保一郎 ⑱渡井明 ⑲高橋千春 ⑳岸茂
- ㉑田村祐一 ㉒笹本益夫 ㉓高橋彦市 ㉔瀬古清蔵

一 説明のため出席した者は次の通りである

町長 秋山誠一 助役 川澄金吉 収入役 大野忠一
 総務課長 曾井喜代次 民生課長 森田猛 産業課長 所田信二

土木課長 橋本若藏 水道課長 古谷徳男 財務課長 高水求
教育長 橋本英太郎

一 本会の書記は森の通りである

事務局長 上野重勝 書記 生子國利

一 議長 本件も上程になります

一 町長 牛浜駅であります。今日は経過から申しまして昨年の秋

鉄道利用債を持つという事によって押島より青梅間の複線と

決定した訳で、それによって鉄道当局で準備して来たりしております

用地の買収等について、鉄道当局の方及び幹部の方が見えた

訳です。二月に於て工事関係等に於て青梅を合を併用したのですが

牛浜駅の内題はどうかとお尋ねしたのでありますが、その旨は大きな内題

名の二、三日のような駅舎にすまわれないと云つていた

唯予定としては複線により現在の駅舎が、牛浜と青梅に

つては改築をす。工程は三十五年の後半期から三十六年度

二 牛浜 青梅の二つの駅を完成するようつて

これに我々が促進を申し上げてあります。若干工事を繰上げ

るとないます。が工程によつて以上のようになつて

地元には用地の契約課長が見え、取の内題について

福生町は将来大きな発展をする事を考え、どうして両面改線を

所長としてやってもうねねと申し上げておきます

た。そう言う事が理想的だと思ふが、とにかく予算が足りない

と申して、おろす方が所の意向としては鉄道の方面で

ようにしてほしい

牛浜駅附近は大地に発展出来る訳ですから、今後の発展を見て取

出来るだけ、在来ものを作りたい。正月早々鉄道管理局に

行きまして是非両方から乗降出来るような駅を作りたいと申し

上げておろす方が、さうするのは結構だが予算も足り

ないという事で大分落つて

とうとう経過を持ちまして用地の問題等いろいろ詰りのなかに
くり返し返つて来たので、工事課として東の方を書きつけてみたり
西の方を書きつけてみたりしたようです。そういう状態であつて
先方では先方ではどちらかに決める意向のようではしたが
一週間前、工事課から両方から乗降出来るとする簡単な図面
を持ちまして陳情を受けたりする所はこういう工事でよろしいか
どうかと云ふ事までしても、主張を作ることもないなりが終費の
関係でうまくいかないならばやむを得ないが是非どう考へ方
に進めていきたいと、當時申しておきました。やはり両方の乗降が
きまると最近方々の新しい駅として出来てこのでその制をみて
理想的なものが出来ていくか、是非見たいといふかといふ事と
とにかく予算的終費がない、理想的な所をきいてみないと
相当代元でも協力してある程度負担してゐると云う事実は
わかつて来た。もし予算の使い方がなう所として利用債を

引き受けても良いと申しまして、目下折衝してゐるわけである。
今はそういう方針でいさゝかでも努力していきなさい。

よろしく御承願いたします。

議長 本件に対して御意見を願います。

一カ十番 本件に付して最も身近である事なりと、鐵道、三役課長に
心から御願ひ申し上げる御意である。

唯今、地元から出されてくる陳情書の数々、私とは違つて御願ひですが
是非とも細かく申し上げるまでもなく、青森線後継代に伴うまじ
ての手戻の取金の事、トソとは私の立場におまゐりしても、議会の
立場におまゐりしても、おそろくそうお考えの御意である。この
駅が出来ると所長始め誰れもわかつておりませんので、いづれに
しても両方駅舎を作つてくれと唯今の所長の説明でもわかる
通りである。西側に出来まして、又東側に出来まして、非常
に所の発展に伴ひ、まして、非常にかたよつた事になりまふので、

我々がこの内題にフッては、議員全体が絶大に協力をして
両側の乗降が出来よう要望申し上げたい。

○オチ番 二十三年より佳升つきました。私として一言申し上げたい。
新南側にはある中、角度から両側に駅が出来るのな、ソウ現在に
於きまゝでは、いさまでもつたうてでありまして、それによつて
地元商談会、各所への各務方は、議員が故にそれにより、い
さしめては、あると、さうから今日まで何う相談を受けておられ
しかし、地元の一人として、各務に一言御願ひします。

あと、これは二十三年に、私達が任んで、いさなりまして、二十三年に、
構えた。その当時は、電気もよく、駅等、あると、いさなり、いさなり、
さういふ気持ちの元、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、
東たのは、事実である。新南等にも、西側は無償の、地所を、
あるのだから、西側に、東に、東側、
可成である。さうした、先において、私達は、ある、ある、ある、ある、

今日の、各務の、御覧の通り、電気も引き、水道も引き、道路も
舗装し、ソフでも、駅の、移動の、態勢を、とて、今日、将来の、発展を
心掛け、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、
断じて、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、

唯、今、所長、いさなり、議員の、話にも、ありまして、いさなり、
いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、
いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、

現在の、東側に、いさなり、移動する、事が、いさなり、
いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、
いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、
いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、

いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、
いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、
いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、
いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、いさなり、

ように駅舎に伴つて片方の出口もふさいで片側に作るという事は
非常識であると考えるのであります。国鉄の設計にそれだけの意
見(所当局)が取り入れられてゐるかという根本問題からいけば地元の
いくさわりでもためである。どの程度理事者の方々で研究されて
ゐるか。結論的には特別対策委員会なりを作つて住民の立場所の
発展が一方的で付随する。この問題については慎重に討議しなくては
存しない。

渡井 これはおもしろい問題であつて第一に業を営む交通の便という
事を考へて駅に面した所を求めろ。そしてそこに全財産を投出し
借金をし、相当の負担を掛けたい人といふ。この問題が理事者の
説明において出て来ます。我々議会としても本日理事者より聞きた
話であつて重大な問題である。このようにして早く我々に相談をして
くれなかつたか。と云う事を遺憾に思ふ。夫が存じます。

なお両方の代元の発展と云う事を云つておりました。がさう云う感

のもとに業を営んでゐる。先任者であつてどうか西口の方を考へ
た方が妥当だと思ふ。そして現在、駅舎が現在の側にうつる
方、由緒は古い。反対側に移転するんではなかつたか。と云う事を
理事者はある程度知つてゐる。かもしないと思ひます。しかし
これによつて片方から通道が出来る。両方の線を設けたい申し
ます。このタイミングを考へ、議会として特別委員会又全員の
委員会をもつてこの問題に當るなければならぬ。そしてこの議会が
一体と云ふ陳情及び請願をした。さう皆さんの納得がいく事と思ふ。
中絶。只今の話を聞きまして所からの請願等の問題について我々
が論議せねばならぬと確信を持つて居てあります。

当然の特別委員会又はその他の重要な委員会におき、審議をする
事が妥当である。現在の段階において、駅舎の両面の降車場が
出来るのか。今日でも鉄道の予算において何が先をうてるのか。
それは今迄のものよりも鉄道と云うのは大きな予算をもつて